

## 今福少年が若獅子旗第3位

### 松浦ライオンズクラブつつじ杯少年ソフトボール大会

第18回松浦ライオンズクラブつつじ杯少年ソフトボール大会が6月5日、市民運動公園など4会場で行われました。

大会には、県内各地から29チームが出場（市内は6チーム）。8パートに分かれて予選を行い、各パートの1位8チームが若鷹旗・若獅子旗の2つに分かれて決勝トーナメントを行いました。

選手たちは、家族などの声援を受けながら、懸命にボールを追いかけてたり打ったりしていました。

市内チームでは、今福少年ソフトが若獅子旗で3位入賞を果たしました。



## 感謝の気持ちを込めて

### 星鹿少年ソフト

星鹿町の少年ソフトボールチーム「星鹿少年ソフト」が6月3日、市内で開催される松浦ライオンズクラブつつじ杯少年ソフトボール大会を前に、羽黒神社の清掃を行いました。

20年以上前から交流を深めている長与町のソフトボールチームが、同大会時に毎年羽黒神社に宿泊させてもらっていることから、長与町の選手を気持ちよく迎えるためと同神社への感謝の気持ちを込め毎年清掃を行っています。この日参加した部員、保護者など17人は、ほうきを手に落ち葉を掃き集めました。部員たちは、「長与町の選手との交流を楽しみにしています」と話していました。



## 松高生 大活躍！！

6月3日から10日まで開催された高校スポーツの祭典、第63回県高校総合体育大会に松浦高校から13競技に112人が選手として出場し、熱戦を繰り広げました。

長崎市総合運動公園かきどまり陸上競技場で行われた陸上競技女子3000メートルでは前川晴菜さんが優勝、男子3000メートル障害では中山公仁君が2位、男子5000メートルでは谷口竣平君が4位と活躍し、それぞれ北九州大会への出場権を手に入れました。



### 県高校総体・NHK杯全国放送コンテスト県大会

また、6月4日、本市スポーツセンターで行われたなぎなた競技では、山中美優希さんが個人試合で健闘し、九州大会出場を決めました。

一方、第58回NHK杯全国高校放送コンテスト長崎県大会では、「松浦お3時プロジェクト」を取り上げた、放送部制作の「スイーツの街」がテレビドキュメント部門の優秀賞に輝き、7月に東京・NHKホールで行われる全国大会に2年連続で出場することになりました。



## 河川功労者表彰

### つきのかわ川を美しくする会

つきのかわ川を美しくする会（廣本美治会長）が、河川の自然保護・環境学習・河川愛護などの活動に功績があったとして、(社)日本河川協会の「河川功労者」表彰を受賞しました。

同会は、平成14年、長崎県北振興局田平土木維持管理事務所管内では最も早く、県の河川アダプト団体（河川里親モデル事業認定団体）として登録され、二級河川調川川に整備された河川遊歩道などの清掃・美化管理を毎年、継続的かつ頻繁に行っています。

また、川岸にスイセンなどを植え付けて整備した「スイセンロード」は、地元の新たな名所となるなど、河川の環境美化に貢献。今回の受賞となりました。



## 大好評！苗木配布

### 九州電力松浦発電所・電源開発松浦火力発電所

九州電力松浦発電所（原田孝所長）と電源開発松浦火力発電所（大塚哲夫所長）が6月14日、中央公園で苗木を配布しました。

環境月間の取り組みとして毎年行われているもので、配られた苗木はコウヤマキ、平戸ツツジ、マーガレット、ペチュニアなど8種類、合計約630本。配布前から並んでいた多くの市民は、配布が始まると自分の好きな苗木を選び笑顔で受け取っていました。



### おわびと訂正

市報まつうら6月号に漏れがありましたので、おわびして訂正します。  
 ○8頁「まちの話題」の「各種目で大活躍！長崎県ねりんピック」上位成績（追加）◎水泳 《60歳以上の部》50m自由形3位 川下真里子  
 《70歳以上の部》25mバタフライ2位 網本道子

## 地元の海と魚に親しもう！

### 水産教室

県の主催による水産教室が6月8日、鷹島町の阿翁浦漁港で開催されました。

この教室は、地域の子どもたちが地元の海や魚に親しみをもち水産業への興味を深めることで、将来の水産業を担う人材を育てようと毎年実施されています。

この日参加した鷹島小5年生の児童25人は、定置網乗船体験やマグロ養殖場での給餌体験をしたり、自分たちで調理したアジの刺身やすり身揚げを食べたりするなど、体験学習を通じて地元の水産業を楽しく学びました。



## 音楽の楽しさを広げよう

### 第1回まつうら音連コンサート

松浦音楽連盟主催の第1回まつうら音連コンサートが6月12日、文化会館で開催されました。

同コンサートには、御厨中学校吹奏楽部と福島中学校音楽部、コーラスあざれあ、コール御厨、松浦クアア、箏曲・松実会の計6団体76人が出場。今年2月11日に開催された「第1回まつうら音楽コンクール」中学校部門において金賞特別賞を受賞した大畑有紀さん（志佐中2年生）も特別出演し、ホルンの独奏を披露しました。

誰もが一度は聴いたことのある童謡や民謡、クラシックなどの曲目が数多く披露され、会場内は心地よい音の調べに包まれていました。

